



政府統計

報道関係者 各位

平成 27 年 7 月 15 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課
世帯統計室

縦断調査管理官	後藤 敬一郎
室長 補佐	田野 淳子
(担 当)	成年者縦断統計企画係
(代表電話)	03(5253)1111 (内線 7592)
(直通電話)	03(3595)2322

第 2 回 21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者）及び 第 12 回 21 世紀成年者縦断調査（平成 14 年成年者）の結果

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「21 世紀成年者縦断調査（平成 24 年成年者）」の第 2 回（平成 25 年）及び「21 世紀成年者縦断調査（平成 14 年成年者）」の第 12 回（平成 25 年）結果を取りまとめましたので公表します。

21 世紀成年者縦断調査は、仕事の有無、就業形態、希望子ども数、子ども観、家事・育児時間などを継続的に調査し、少子化対策など厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的として、それぞれ、平成 24 年度、平成 14 年度から毎年実施しており、今回は両調査ともに、平成 25 年 11 月 6 日に調査を実施しました。

【調査結果のポイント】

1 希望子ども数と 10 年間の出生の状況【14 年調査（第 12 回）】

独身時の希望子ども数が多かった者は、男女ともに実際に子どもを持つ割合が高い傾向にある。
(5 頁 図 1)

2 希望子ども数の世代間比較

希望子ども数を 10 年前と比べると、独身者は男女ともに子どもを希望しない割合が高くなっているが、結婚していた者は男女とも「3 人以上」の割合が高くなっている。(7 頁 表 2)

	独身だった者における 希望子ども数 0 人の割合		結婚していた者における 希望子ども数 3 人以上の割合	
	(男)	(女)	(男)	(女)
14 年調査（第 2 回）	8.6%	7.2%	31.4%	30.4%
24 年調査（第 2 回）	15.8%	11.6%	46.2%	47.4%

3 夫の家事・育児時間の世代間比較

夫の家事・育児時間は、10 年前と比較して休日の 4 時間以上、平日の 2 時間以上の割合が高くなっている。(10 頁 図 4)

	休日の家事・育児時間 (なし) (4 時間以上)		平日の家事・育児時間 (なし) (2 時間以上)	
	14 年調査（第 2 回）	5.2%	52.1%	14.7%
24 年調査（第 2 回）	2.2%	68.1%	8.4%	46.4%

詳細は、別添概況をご覧ください。